普通学級

普通学級には小学部、中学部、高等部があり、それぞれが小学校、中学校、高等学校とほぼ同じ教科指導を行っています。千葉東病院に入院し、病棟から登校する児童と、家庭から登校する児童とが学んでいます。

小学部 (普通学級)

小学部では、小学校の教育課程に準じて各教科の学習・総合的な学習の時間・外国語活動・道徳・特別活動などに取り組んでいます。また、自立活動の授業では、自己管理能力を身につけて、安定した気持ちで生活できるよう学習しています。学習参加の方法は、主治医が病状を考慮して決定しています。

教科学習の様子



病棟でのベッド学習

安静が特に必要な期間は病室のベッドサイドで学習を進めます。

1回につき 20 分間の学習を休憩を入れながら1日2回行います。



病院の院内学級での学習

主治医の判断により、院内学級(わかば教室)での学習が許可されると、1日40分間の学習を3回行います。学習空白がないように学習しています。



本校に登校しての学習

ベッドサイドや院内学級での学習を経て、主治医の許可が出ると、本校に登校して学習が始まります。

はじめは、午前中のみの登校から徐々に1日登校へと移っていきます。



外国語活動

5,6年生は外国語活動に取り組んでいます。 ALT の先生を交えて、生の英語を聞きながら、コミュニケーションの基礎を学んでいます。

総合的な学習の時間



秋の文化祭である仁戸名祭では,英語劇を発表しています。

英語劇「因幡の白うさぎ」の舞台発表の様子です。



仁戸名祭で取り組む英語劇についてインターネットで 調べています。 教科学習などでも行動範囲や運動量 の制限がある場合は,体験や見学を補うものとしてパ ソコンを活用し学習しています。



仁戸名祭の英語劇では、劇の練習以外にも、児童が衣装や道具、背景画などの制作に学年を越えて協力しながら、取り組みます。

総合的な学習の時間では児童同士がお互いの良いと ころできるようになったことを確認しながら,自信を深 めていきます。



3学期の児童集会

訪問学級とチャットでつなぎ自己紹介やクイズやゲームなどで交流します。新年に因んで獅子舞も登場しました。



休み時間

感染予防や運動量の制限のため,休み時間は主に室内で過ごします。

カードゲームで楽しい ひととき,会話も弾みます。



病気療養の為には自己管理の力が欠かせません。 生活リズム,感染予防運動量や食事の管理など,毎朝「せいかつチェックカード」に記入し,自己管理の力を育てます。